



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社川金ホールディングス  
 コード番号 5614 URL <http://www.kawakinhd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 信吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 青木 満

TEL 048-259-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	16,782	23.5	808	60.7	938	—	△920	—
29年3月期第2四半期	13,586	△0.5	502	196.9	△176	—	△278	—

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 △834百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △301百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△46.47	—
29年3月期第2四半期	△14.08	—

(注)平成29年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成29年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	36,039	15,899	39.0
29年3月期	37,773	16,811	39.6

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 14,062百万円 29年3月期 14,957百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
30年3月期	—	3.75			
30年3月期(予想)			—	3.75	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	1.6	2,300	6.2	2,300	12.7	100	△86.8	5.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	20,000,000 株	29年3月期	20,000,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	186,897 株	29年3月期	186,713 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	19,813,238 株	29年3月期2Q	19,813,298 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(企業結合等関係) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかながら、息の長い回復を続けております。堅調な海外経済を背景に輸出が持ち直す中、鉱工業生産の回復が続いております。雇用・所得ともに堅調なことから、個人消費も底堅く推移いたしました。

海外経済につきましても、緩やかな回復が続いております。米国ではとりわけ製造業が堅調に推移し、個人消費も底堅さを維持しております。ユーロ圏では内需中心の回復が続き、中国も製造業、非製造業ともに堅調に推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループでは、素形材事業部門と土木建築機材事業部門が引き続き好調を維持し、当社グループの第2四半期連結業績は、売上高16,782百万円(対前年同期比23.5%増)となりました。

損益面では、原材料高の環境下でありながら、高付加価値品の販売努力など粗利率改善に努め、経常利益938百万円(前年同期は損失176百万円)となりました。一方、子会社固定資産の減損処理による特別損失を計上いたしました結果、親会社株主に帰属する四半期純損失920百万円(前年同期は損失278百万円)となりました。

## セグメントの状況

## 「素形材事業」

精密鋳造品は、自動車部品を中心に受注が好調を維持しており、生産管理体制の改善努力も推進しております。鋳鋼品は生産低迷が続いておりますが、特殊鋳鋼品は、技術力を背景に堅調を維持しております。異型鋼につきましても、直動システム向け受注が好調に推移し、高水準の生産を続けております。アルミダイカスト品は、自動車関連需要を取り込み、生産が順調に進みました。これらの結果、売上高は7,060百万円(対前年同期比56.8%増)となりました。

## 「土木建築機材事業」

建築関連事業は、人手不足に伴う工期遅延の影響を受け、翌期以降に延期となる物件が見受けられましたが、土木関連事業は、維持補修関連などを取り込み、受注が高水準に推移いたしました。これらの結果、売上高は6,200百万円(対前年同期比12.8%増)となりました。

## 「産業機械事業」

油圧機器につきましては、建設機械向けシリンダーは堅調に推移したものの、免制震ダンパーの受注が伸びませんでした。ゴム用射出成型機につきましては、引き続き主力製品の販売が堅調でした。これらの結果、売上高は3,259百万円(対前年同期比2.2%減)となりました。

## 「不動産事業」

当事業の売上高は262百万円(対前年同期比3.9%増)となりました。

前第2四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、前連結会計年度末に確定しております。前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しております。この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、販売費及び一般管理費6,953千円増加し、営業利益が6,953千円減少し、経常損失、税金等調整前四半期純損失がそれぞれ6,953千円増加しております。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示の資料「特別損失の計上並びに第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,927,917	4,823,698
受取手形及び売掛金	8,474,193	7,050,437
電子記録債権	2,285,016	2,147,102
たな卸資産	5,694,723	6,199,888
未収入金	441,183	317,544
繰延税金資産	243,757	178,613
その他	178,924	249,408
貸倒引当金	△19,146	△21,445
流動資産合計	22,226,569	20,945,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,036,381	3,136,103
機械装置及び運搬具(純額)	3,090,115	2,906,370
工具、器具及び備品(純額)	253,186	305,991
土地	4,255,664	4,255,664
建設仮勘定	81,280	477,102
有形固定資産合計	10,716,628	11,081,233
無形固定資産		
のれん	1,350,967	-
その他	317,132	300,052
無形固定資産合計	1,668,100	300,052
投資その他の資産		
投資有価証券	2,653,331	3,175,491
退職給付に係る資産	6,093	13,318
その他	562,470	584,262
貸倒引当金	△59,974	△59,673
投資その他の資産合計	3,161,920	3,713,398
固定資産合計	15,546,649	15,094,684
資産合計	37,773,219	36,039,932

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,846,667	4,162,883
短期借入金	2,743,800	3,054,800
1年内返済予定の長期借入金	4,640,947	4,503,445
リース債務	283,843	295,579
未払法人税等	428,672	125,416
未払消費税等	204,959	59,812
未払費用	399,578	446,828
製品保証引当金	6,871	7,098
賞与引当金	284,862	274,150
事業構造改善引当金	117,469	115,710
その他	861,447	1,239,148
流動負債合計	14,819,119	14,284,872
固定負債		
長期借入金	3,806,919	3,545,835
リース債務	651,980	511,739
繰延税金負債	394,503	611,880
役員退職慰労引当金	246,956	236,834
環境対策引当金	106,000	105,892
退職給付に係る負債	277,566	217,589
その他	658,963	625,322
固定負債合計	6,142,889	5,855,094
負債合計	20,962,008	20,139,966
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	689,600	689,600
利益剰余金	11,808,996	10,814,012
自己株式	△40,236	△40,298
株主資本合計	12,958,360	11,963,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	958,136	1,294,707
為替換算調整勘定	1,040,575	804,807
その他の包括利益累計額合計	1,998,711	2,099,514
非支配株主持分	1,854,138	1,837,137
純資産合計	16,811,210	15,899,965
負債純資産合計	37,773,219	36,039,932

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	13,586,394	16,782,850
売上原価	10,897,429	13,444,250
売上総利益	2,688,964	3,338,600
販売費及び一般管理費	2,186,010	2,530,553
営業利益	502,954	808,047
営業外収益		
受取利息	2,314	2,204
受取配当金	29,738	40,666
受取賃貸料	5,516	6,565
為替差益	-	121,293
受取保険金	25,045	4,726
その他	16,821	29,033
営業外収益合計	79,436	204,489
営業外費用		
支払利息	42,951	55,305
為替差損	700,292	-
その他	15,335	19,124
営業外費用合計	758,578	74,430
経常利益又は経常損失(△)	△176,187	938,107
特別利益		
固定資産売却益	1,385	2,104
特別利益合計	1,385	2,104
特別損失		
固定資産処分損	981	20,911
減損損失	-	1,449,883
財務調査費用	12,761	-
事業構造改善費用	3,661	-
その他	240	7,274
特別損失合計	17,644	1,478,070
税金等調整前四半期純損失(△)	△192,446	△537,858
法人税、住民税及び事業税	114,850	272,064
法人税等調整額	17,212	109,369
法人税等合計	132,063	381,433
四半期純損失(△)	△324,510	△919,291
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,623	1,392
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△278,886	△920,684

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△324,510	△919,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,447	340,737
為替換算調整勘定	52,274	△256,418
その他の包括利益合計	22,826	84,318
四半期包括利益	△301,683	△834,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△261,994	△819,881
非支配株主に係る四半期包括利益	△39,689	△15,091



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

平成28年4月21日に行われたDynamic Isolation Systems, Inc.株式の取得について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、当該見直し内容及びのれんの金額を修正しております。この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、販売費及び一般管理費(のれんの償却額)6,953千円増加し、営業利益が6,953千円減少し、経常損失、税金等調整前四半期純損失がそれぞれ6,953千円増加しております。